公表事業所

事業所における自己評価結果

事業所名 児童発達支援 フタール岸和田

公表日 令和7 年 4 月 30 日

				公表日 <u> </u>				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7	0	個別支援と集団支援で活動の場を分けている。またパーテーションを用いてエリアを区切る等、状況に応じて必要なスペースを確保している。	午睡のスペースについて、保護者からのニーズがあるため今後更なる環境整備に努める。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7	0	今年度の人員配置基準を満たした人員配置を 行い、支援しているスタッフの中には、言語 聴覚士、児童指導員、保育士の有資格者を配 置している。			
· 体制整	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7	0	フロア内は全室バリアフリーとなっている。			
備	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7	0	支援終了後または支援開始前に毎日清掃業務 を行っている。また、おもちゃ等の消毒を実 施している。			
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7	0	個室での対応のほか、パーテーション等を用 いて空間を区切る等安心して過ごせる場の提 供を行っている。			
	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	6	1	日々、支援開始前に打ち合わせを行っている。また支援終了後の振り返りが難しい場合は翌日の朝礼時に情報共有をおこなっている。	時間に限りがあることから、より効率的な目標設定と振り返りができるようミーティング を構造化していく。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設け ており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	頂いた意見をもとに改善に努めている。提供 記録の閲覧に加え、施設の事前利用申込みも WEB上で出来るようになっている。	今後も保護者等の意向等の把握、改善に努め ていきたい。		
業務改革	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善に つなげているか。	7	0	日々のミーティングやスタッフ会議等で職員 の意見を把握する機会を設けている。			
善善	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている か。	2	5		今後、利用時期について検討していく。		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で 研修を開催する機会が確保されているか。	6	1	法人内の研修だけでなく、行政や他団体主催 の研修などオンライン形式も含め積極的に参 加している。また参加できなかったスタッフ に対して、参加したスタッフが研修内容を伝 える機会を設け、内容を共有している。			
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか 。	7	0	事業所内で内容を吟味検討し、支援プログラムを作成している。作成した支援プログラムは、事業所ホームページにて公表している。			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成 しているか。	7	0	本人や保護者からのヒアリング内容、提供された資料等を総合的に分析し、児童発達支援計画を作成している。			
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7	0	児童発達支援管理責任者が作成した原案をも とにスタッフ間で共有、検討している。必要 に応じて内容の変更・更新を行っている。			
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われ ているか。	7	0	児童発達支援計画についてスタッフ間で情報 共有をする機会を設け、計画に沿った支援が 提供できるよう努めている。			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7	0	発達検査等の検査結果を保護者に提供していただき、日々の子どもの様子や保護者からの ヒアリングなども含め総合的に分析している。			
			,	U	Ĺ			

			<u>, </u>				
### 2015 10 日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日						本人支援に対しては5領域を考慮したプログラ	
10 別が「「「「「「「「「」」」」」」						ムを作成している。さらに本人支援だけでな	
10 20 1 年後の時代の表現の表現の表現の表現が表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表			援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支			く、家族支援、移行支援、地域支援・地域連	
### 150 ことのおきまたの表現的に関係した。また、		16	援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえな				
19			がら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具				
17 10 このである 17 10 このである 17 10 このである 18 18 18 18 18 18 18 1			体的な支援内容が設定されているか。				
1				7	0	している。	
2	***					スタッフ会議にて活動プログラムを立案し、	
### 1						留意点や安全面への配慮等について検討・調	
18	切	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。				
1	な						
10	支			7	0	試作い試行も夫他している。	
18						利用児童の発達段階に応じて活動内容を調節	
18							
1		18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。				
10	提			_	_		
19	供			7	0	· - ·	
10						子どもの状況や発達段階に応じて個別支援と	
電気型を採用器を含成し、気度が行われているか。		40	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児			集団活動を組み合わせ、児童発達支援計画を	
####################################		19	童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。			作成している。作成した計画書に基づき支援	
空機構設置には種類であず打合せな行い、その日行かれる支援の 空機関設置には関連である。				7	0		
### おいている。 ************************************				,	- 0		
2 2							
2.0			支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の				
50		20	 内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行ってい			前日からの引継ぎ事項等を確認、共有してい	
21 対策を下級には、製鋼師でおず打合せを行い、その目行われた支援		23				る。	
### 25 世紀の保証・			ວກ.				
####################################				7	0		
21						子どもの様子や連絡事項等を共有する時間を	時間に限りがあることから、当日に振り返り
21 支援行「保には、職員間であず打合せる行い、その日行われた支援 の態り皮のを行い気付いた点等を共有しているか。 7 0 であるようス・ラー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー							
21 女孫子を伝に、親国師であず打合せを行い、その日行かれた支軽の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。						DXV/ CVIO	
21 の服り返りを行い、気付い収点等を共有しているか。			 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援				
22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改書に		21					く。共有事項については記録を残す、翌日の
日々の支援に関して記録をさることを施送し、支援の検証・改善に つなげているか。 支援物部中の記録を保存している。 支援物部中の記録を保存している。 支援物部中の記録を保存している。 大・フリングの実施、計画車の見近し等を定期的に行っている。 大・フリングの実施、計画車の見近し等を定期的に行っている。 大・スタック・お間尾し、日々の子どもの様子や「特の透成展、今後の課題等にあった。 大・スタック・お間尾し、日々の子どもの様子や「特の透成展、今後の課題等について検験」・必要にからで発起している。 相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議			の振り返りを行い、気的いた点等を共有しているか。				スタッフに引き継ぐ等、スタッフ全員に周知
日々の支援に関して記録をとることを修定し、支援の検証・改善に							するよう努めている。
22				7	0		3 800 3 33.53 60 180
日本の変換に関して記録をとることを機能し、支援の検証・改善に 7				,		土垣吐明中の司領も収をしていて	
22			 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善に			文援時間中の記録を保存している。	
23 大型		22					
23			1) () () () () () () () () ()	7	0		
23						モニタリングの実施、計画書の見直し等を定	
23 定期的にモニタリングを行い、児童和達支援計画の見直しの必要性 を判断し、適切な見直しを行っているか。 7 0 相談支援事業所がら依頼の担当者会議で関係機関との会議 に、そのこともの状況をよく理解した者が参画しているか。 7 0 相談支援事業所がら依頼の担当者会議には積極的に参加している。会議に収益要素を受験 関連任者方にでは、当該及をよく知るス タップが参加している。会議に収益要素を受験 関連任者方にでは、当該及をよく知るス タップが参加している。会議に収益要素を受験 関連任者方にでは、当該及をよく知るス タップが参加している。会議に収益を持入するの場合を整えているか。 7 0 保育所で対解型からの機関と連携して支援を行う体制を整えているか。 7 0 保育所で対解型からの機関との連携を行うなど、インクルーション推進の 観点から支援を行っているか。また。その際、保育所で設定ことも 最、効相観、特別支援学校(効権部)等との間で、支援内容等の情報 共有と相互理解を図っているか。 2 検験の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報 大力と相互理解を図っているか。 6 1 会談を要に応じて行っていく予定。 こちらからの呼び掛けには基つていないが、 保護者で学校等から希望がある際には積極的 に情報共有を行っていく。 第 (28~30は、センターのみ回答) 2 (28~30は、センターのみ回答) 2 (28~30は、センターのみ回答) 2 (28~30は、センターのみ回答) 3 (自立支援)協議会ことも節会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的にあり出るとい、積極的に専門家で専門機関等から助量を受け たっ、順理を外部研修に参加させているか。 第 (10 立実度)協議会ことも節会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。 第 (10 立実度)協議会ことも節会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している。 第 (10 立実度)協議会ことも節会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している。 第 (10 立実度)協議会ことも節会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している。 第 (10 立実度)協議会ととも節会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している。 第 (10 立実度を対する)は、大力を表現したが、大力を表現した。							
23							
23 を判断し、適切な見直しを行っているか。			定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性				
中国・		23				たるスタッフも同席し、日々の子どもの様子	
24			と行品して、近朝なら世間とと行うといるが。			や目標の達成度、今後の課題等について検	
24 層書児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。 7 の 超過者会議では現事業強支援 福的に参加している。 2 の 担当者会議には現事業強支援 福的に参加している。 2 の カッフが参加している。 2 の 担当者会議や限鍵センターの担当者との情報 共有も含め、経験をなく、知るスタッフが参加している。 2 の 担当者会議や保健センターの担当者との情報 共有も含め、経験との連携を行う体制を整えているか。 7 の 保育所や効種園からの依頼があった場合は会						討、必要に応じて見直しを行っている。	
24 層書児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。 7 の 超過者会議では現事業強支援 福的に参加している。 2 の 担当者会議には現事業強支援 福的に参加している。 2 の カッフが参加している。 2 の 担当者会議や限鍵センターの担当者との情報 共有も含め、経験をなく、知るスタッフが参加している。 2 の 担当者会議や保健センターの担当者との情報 共有も含め、経験との連携を行う体制を整えているか。 7 の 保育所や効種園からの依頼があった場合は会				7	0		
24 四番児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく知解した者が参画しているか。						相談支援事業所から依頼の担当者会議には積	
24			院実旧担談主授事業所のサービス担当老会議が関係機関レの会議				
25 地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、胸害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。		24					
担当者会議や保健センターの担当者との情報			に、そのこともの状況をよく理解した者が参画しているか。				
地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。				7	0	タッフが参加している。	
地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行うな制を整えているか。						担当者会議や保健センターの担当者との情報	
25 教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。						共有も含め、積極的に関係機関との連携を行	
教育等の関係機関と連携して支援を行うな制を整えているか。		25				う体制を整えている。	
# (行利用や移行に向けた支援を行っなど、インクルーション推進の 観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども 園、幼稚園、特別支援学校(幼稚館)等との間で、支援内容等の情報 共有と相互理解を図っているか。		23	教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。			S Pring Class Co. O.	
# (行利用や移行に向けた支援を行っなど、インクルーション推進の 観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども 園、幼稚園、特別支援学校(幼稚館)等との間で、支援内容等の情報 共有と相互理解を図っているか。				_	_		
## 17 ## 1				7	0		
銀点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども 園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報 共有と相互理解を図っているか。			 併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の			保育所や幼稚園からの依頼があった場合は会	情報共有の為の担当者会議を呼び掛けるな
26						議に参加し、情報共有に努めている。	ど、今後積極的に取り組んでいく予定。
共有と相互理解を図っているか。 7 0 27 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。 6 1 関係機機関では、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。 6 1 解析機関等から用望外を図っているか。 6 1 関係機機関の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。 29 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。 では、方式では、事業所のみ回答) 現状そのような機会がないが、今後は必要に		26					
27			,				
27 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、 支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。 6 1 (28~30は、センターのみ回答) 28 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。 29 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。 30 (自立支援)協議会ごども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。 現状そのような機会がないが、今後は必要に 現状そのような機会がないが、今後は必要に			共有と相互理解を図っているか。	7	0		
27 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、 支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。 6 1 (28~30は、センターのみ回答) 28 世域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。 29 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。 30 (自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。 現状そのような機会がないが、今後は必要に 31 (31は、事業所のみ回答) 現状そのような機会がないが、今後は必要に				-	-	今後必要に応じて行っていく予定.	こちらからの呼び掛けには至っていかいが
27 支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。 6 1 (28~30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。 29 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。 1 (自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。 現状そのような機会がないが、今後は必要に 1 (31は、事業所のみ回答)			就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、			,	
(28~30は、センターのみ回答) (28~30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。 (自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。 (現立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。 現状そのような機会がないが、今後は必要に 現状そのような機会がないが、今後は必要に		27	支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。				
係機 28 関関 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。 29 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。 30 (自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。 現状そのような機会がないが、今後は必要に				6	1		に消殺共有を行つ(いく。
係機 28 関関 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。 29 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。 30 (自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。 現状そのような機会がないが、今後は必要に	88		(28~20は センターの4回答)				
機関 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。 29 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。 30 (自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。 現状そのような機会がないが、今後は必要に			(20 JUIA、ピンテ 0/07凹音)				
機 関	係	28					
29 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。 (自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。 現状そのような機会がないが、今後は必要に	機	20	地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携				
や 保	関		を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
保 29 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。 30 (自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。 現状そのような機会がないが、今後は必要に							
護者 29 たり、職員を外部研修に参加させているか。 30 (自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。 現状そのような機会がないが、今後は必要に							
護者との 30 (自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。 現状そのような機会がないが、今後は必要に	保	29					
との連携 (自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。 現状そのような機会がないが、今後は必要に	護		たり、職員を外部研修に参加させているか。				
との 30 (自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。 携 (31は、事業所のみ回答) 現状そのような機会がないが、今後は必要に	者						
の 連 的に参加しているか。 現状そのような機会がないが、今後は必要に			(白立古坪)佐議会スピも郊合や地域のスピナース会テ会議等、建物				
の 的に参加しているか。 現状そのような機会がないが、今後は必要に		30	1				
現状そのような機会がないが、今後は必要に 31は、事業所のみ回答)			的に参加しているか。				
15 (31は、事業所のか回合) (31は、事業所のか回合)							田仲スのトラも嫌合がもいが、 へんけっまに
	携		(31は、事業所のみ回答)				
				l		1	心しし助告に対応の機会を利用していく。

	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスー				
		パーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	2	5		
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこど もと活動する機会があるか。			地域が主催するイベントの情報を積極的に取り入れ、可能な限り参加することで地域の子 どもと活動をともにする機会を設けている。	
			7	0	送迎時に保護者に一日の様子を伝える時間を	
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や 課題について共通理解を持っているか。	7	0	設定時に休設省に「ロの様子を伝える時間を 設けている。またサービス提供記録には一日 の活動内容を細かく記載し、必要に応じて写 真等の添付をしている。	
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機	,		日々の様子を共有する中で、保護者の悩みに 寄り添い理解に努めている。その際には少し でも生活や関わりに活かせることを目的とし	子どもの様子を共有する中で、声掛けや支援方法などを適宜保護者にお伝えしている。
		会や情報提供等を行っているか。	4	3	た助言を行っている。	
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を 行っているか。			契約時に重要事項説明書を用いて「事業所の 方針、支援内容、個人情報の取り扱い」など をはじめ、「利用者負担」「送迎」等の説明 を行っている。また日々の連絡方法や緊急時 の対応等について細かく説明している。	
			7	0		
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。			児童発達支援計画書を作成する前に本人と家 族の意向についてヒアリングを行っている。	
			7	0		==\(\lambda_{\text{\tint{\text{\tin}\text{\tetx}\text{\texi}\tint{\text{\text{\text{\text{\tetx}\tittt{\text{\texit}\tint{\text{\texict{\tint}\tint{\text{\tin}\tint{\text{\ti}\tint{\text{\ti}\tint{\text{\texit}\text{
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者 から児童発達支援計画の同意を得ているか。	7	0	モニタリンクで共有した目標を児童発達支援 計画に明文化し、面談にて保護者に説明を 行ったうえで同意、署名をしてもらってい	面談が難しい場合には送迎時に時間をいただいて説明、同意をもらっている。
保	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応 じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7	0	電話・LINE・送迎時の会話等、家族が気軽に 相談できる体制を整えている。必要に応じて 面談を行っている。	
護者への	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしている		_	保護者やきょうだいが参加出来るイベントを 企画、実施した。	今後は定期的に企画・実施していきたい。
説 明 等	40	か。 こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合 に迅速かつ適切に対応しているか。	5	2	があった場合には、管理者を中心にスタッフ 間において原因と改善策を検討し、迅速に対	対応の体制について、スタッフ間において定期的に共有を行い、今後も迅速かつ適切に対応していけるよう努める。
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することに より、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に 対して発信しているか。	7	0	応している。 インスタグラムを活用し、日々の活動の様子 を積極的に発信している。	WEB上で活動概要や行事予定を定期的に配信 出来るよう体制を整備していく。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	0	個人情報に関する書類やデータは鍵付きキャビネットに保管している。スタッフの入社 時・退社時には秘密保持に関する誓約書を交わし、個人情報保護法の観点から意識を高め	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮 をしているか。	7	0	られるよう促している。 保護者にはサービス提供記録以外にも必要に 応じてLINEや電話等で連絡調整をしている。 また、児童に対しては必要に応じて視覚支援 を取り入れている。	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を 図っているか。			を取り入れている。	方法・目的を精査し、検討していく。
	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4	3	常に確認ができるようにスタッフルームに保管している。	マニュアルの内容については適宜修正・更新をしていく。
	46	業務継続計画 (BCP) を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	- 6	1	災害時の避難場所の確認や非常災害を想定し た避難訓練を実施している。	地域の社会資源を活用し、外部講師を招いた スタッフ向けの研修の開催の機会を検討、実 施していく。
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7	0		てんかん発作等があった際の保護者への連絡 方法や搬送方法について、当該児童が利用す る際に都度スタッフ間で共有している。
			7	0		

	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応 がされているか。			アレルギーの有無について聞き取りを行い書面にて確認している。	現在医師の指示所による対応が必要な児童は 在籍していない。
非常時等の対応	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措 置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7	0	作成した安全計画をもとに、通常支援からスタッフの役割分担を決定し支援にあたっている。また事業所外支援については、安全確認のための下見を行い、あらゆる想定を行って安全に配慮している。保護者に対しては、災害時の伝言ダイヤルの使い方を周知し、緊急避難所についても共有を行っている。	
			7	0		
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全 計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7	0	契約時に保護者に丁寧に説明を行っている。	
	51	ビヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について 検討をしているか。	6	1	ヒヤリハット事例を作成し、共有している。	事例としてあがった内容をスタッフ間で共有 し、よりよい支援に繋げていく。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応を しているか。	7	0	虐待の防止と対応の手引きを作成し、周知している。	虐待防止の為の対策を検討する委員会を開催 するとともに、その結果について研修の機会 として周知していく。
		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に 決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児 童発達支援計画に記載しているか。	7	0	契約時に保護者に丁寧に説明を行い「緊急性・切迫性・一時性」の説明をし同意をもらっている。	定期的な確認・共有をしていく。